

I. イベント部会報告書（部会長 池辺 美紀）

1. 親子で学ぶ川の安全教室(宮崎県河川課 水辺の活動応援補助金事業)

川に関する知識や安全な遊び方を伝えることを目的とし、親子でこれまでの事故事例等を説明する座学の後、川に移動してロープレスキュー等の実習を行った。

開催日：令和4年7月21日（木）、8月7日（日）、8月17日（水）、8月19日（金）

開催時間：9時30分～12時

参加実績：7月21日（木）宮崎第一中学校1年生 120名

8月7日（日）サイキグループ 70名

8月17日（水）ユニバースアカデミー 46名

8月19日（金）宮崎第一中学校2年生 120名 計356名

実施内容：座学30分・過去の事故事例等の学習

実習90分・装備の正しい装着方法・水難事故に遭遇しそうな場合の対処方法を親子で実習する・ロープレスキュー・救助の方法



河川に内在する危険（深み・流れなど）と、事故事例理解を深め、装備品のライフジャケットの正しい着用を学び装着して活動。ロープレスキューでは保護者が助けることの難しさやもしもの場合の事前準備の大切さを理解していた

2. 水辺の安全利用講習会(国交省:河川水辺利活用支援他事業)

水辺の安全利用について住民に広く伝えるため、住民団体等の構成員、学生、行政職員、教員、その他子ども会の役員等子ども達と屋外での活動を行う立場にある者等を対象として、水辺の安全利用講習会を実施した。

研修内容は、受講者が今後河川での活動を行うに有益なものとして、活動を行う際の基礎知識や技術および流水中の避難時の歩行などについての講義と実習とした。

開催日：令和4年7月13日（水）

場所：座学 高岡交流プラザ会議室 実習 大淀川・浦之名川河川敷

参加人数：23名



座学で動水圧の特性、川の流れの確認の仕方、流れの危険性、事故事例、装備品の正しい使用方法と有効性を理解。フィールド学習では渡河訓練、ロープレスキュー訓練を実施し水の危険性を体感した。

3. 九州河川協力団体講習会への参加(国交省:河川水辺利活用支援他事業)

各地域の防災・環境教育・地域づくりなどの情報共有、活動における安全管理の充実など委託を実施する上で必要な河川の基礎知識等を習得するためのWEB会議形式で実施された講習会に参加した。

開催日：令和5年1月31日 オンライン開催(2時間)

参加者：池辺美紀、松本浩二、北林雅史、早瀬盟子

水防災の基礎知識の習得を行った。

4. 水難事故防止講習会

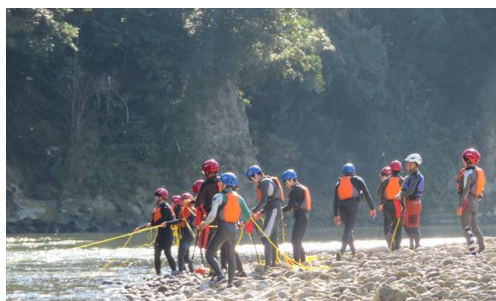
大淀川流域における、流域治水の一環となる大雨時における避難行動並びに安全な河川の利活用に役立てるため、国及び自治体の河川管理を担当する職員、防災担当職員、河川で活動する市民団体の会員・かわまちづくり関係者等を対象として安全な避難行動、河川利用(水難事故防止等)を目的とした講習会を担当しました。

修了者は、川に学ぶ体験活動協議会(RAC)の資格を取得しました。

開催日：令和4年11月16日・17日

会場：高岡交流プラザ・大淀川(浦之名川合流点)

参加人数：23名



座学で水難事故事例、動水圧の特性、川の流れの確認の仕方、流れの危険性、救命講習、装備品の正しい使用方法と有効性を理解。フィールド学習は本庄川の川まちづくりの見学。体験訓練では、渡河訓練、ロープレスキュー訓練、Eボート操作訓練を実施し川活動のスキルを身につけた。

5. 大淀川クリーンアップ2022 下流編

ふるさとの川・大淀川を大切にする意識を醸成し、自然のありがたさや尊さ、その環境保全のふるさとの川・大淀川を大切にする意識を醸成し、自然のありがたさや尊さ、その環境保全の大切さに対する意識の高揚を図り、環境にやさしく美しい社会づくりを推進することを目的として、大淀川クリーンアップを実施した。大淀川上流域と下流域で連携して清掃活動の範囲を拡大し、統一した10月22日(土)に開催した。

実施日：令和4年10月22日(土)

【下流編】

活動範囲：大淀川河口～平和台大橋 大淀川河川敷両岸

実施団体：大淀川クリーンアップ実行委員会

共催：国土交通省宮崎河川国道事務所

今回の参加団体：国土交通省宮崎河川国道事務所、宮崎県県土整備部河川課、宮崎市環境政策課、緑陽会、全建緑陽会、宮崎県建設業協会、宮崎県測量設計業協会、宮崎県浄化槽協会、宮崎県地質調査業協会、宮崎県造園緑地協会、宮崎県冷凍空調工業会、九州電力(株)宮崎支店、九州電力送配電(株)宮崎支社、九電宮崎商友会・青年クラブ、(株)宮崎放送、(株)宮崎銀行、(株)宮崎太陽銀行、(株)井上エンジニアリング、吉原建設(株)、富岡建設(株)、龍南建設(株)、西日本高速道路メンテナンス九州(株)、宮崎市内ライオンズクラブ、大宮地区青少年育成協議会、宮崎総合学院、ボランティアの皆様、NPO 法人大淀川流域ネットワーク 計726名

収集したゴミ：燃やせるゴミ107袋、燃やせないゴミ28袋

大淀川上流で約220名参加

6. 水辺で乾杯

開催日：令和4年7月7日

場 所：大淀川天満橋上流 セセラギ水路



7. 大淀川フェス 2022

川を活かした社会実験「ミズベリング」の社会実験のひとつとして開催。

開催日：令和4年10月23日（日）

場 所：大淀川市民緑地（天満橋下付近）

実施内容

E ボートや降雨体験・大型ポンプ車展示などもあり水防災の体験。

雄大な大淀川の流れを眺めながら、自然環境の素晴らしさを感じるひと時。開放的な空間の大淀川河川敷を使ってキッチンカー・美味しいグルメのお店やフリーマーケットが並び楽しみを堪能。SDGs 活動として、大淀川河川敷に植生している絶滅危惧種タコノアシなどの希少種にも目を向けて、自然環境保全活動への気づき。

入場者数 約1,500人



大淀川河川敷を活用して、河川空間の素晴らしさを理解してもらおうイベント。キッチンカーなど15店舗が出店約1500人が来場し賑わいの創出につながった

8. 宮崎元気体験プログラム カヌー体験(宮崎市観光協会)

修学旅行生のカヌー体験を担当しました。

開催日：令和4年7月1日(金)

場 所：宮崎市役所 大淀川

参加者：県内中学校 36名



9. 九州「川」のワークショップ in 筑後

大分県日田市で開催された、第21回九州「川」のワークショップ in 筑後に参加しました。

「ワシントンアパーム伐採材の有効利用」について発表して、準グランプリをいただきました。

開催日：令和4年11月26日-27日

会 場：大分県日田市大山文化センター



10. 九州河川協力団体連絡会議

○九州河川協力団体連絡会議 役員会

開催日：令和4年6月8日・9月29日・令和5年2月14日 オンライン会議

出席者 池辺美紀(副会長) 早瀬盟子(大淀川流域世話人)

○顧問会議

開催日：令和 年 月 オンライン会議

出席者：杉尾哲(顧問)

○九州河川協力団体連絡会議

開催日：令和5年2月27日(対面・オンライン併用)

出席者 池辺美紀(司会) 杉尾哲(顧問) 早瀬盟子(大淀川流域世話人) 松本浩二

○大淀川流域連絡会議

開催日：令和4年7月15日・9月28日・令和5年1月30日 オンライン会議

出席者：杉尾哲 池辺美紀 松本浩二 早瀬盟子